

項目	確認事項	届出内容
基本情報	大学等名1(代表大学等)	産業能率大学
	大学等名1(代表大学等)※カナ	サンギョウノウリツダイガク
	大学等名1(代表大学等)※学校コード	F113310104125
	大学等名1(代表大学等) 学校本部所在地	東京都
	大学等名1(代表大学等) 学校種別	私立大学
	科目名	インターンシップ I
	学部・研究科等名	経営学部・情報マネジメント学部
	担当教職員名・役職	経営学部)岩井善弘・教授、武内千草・教授、豊田貞光・教授、外尾秀人・教授、松尾尚・教授、井出久美・准教授、渡邊直子・講師、新藤間香菜・職員 情報マネジメント学部)小柴達美・教授、田辺公一朗・教授、勝間豊・教授、山本元・教授、兵頭良純・准教授、松井豊・職員
	受講者数実績年度	令和5年度
	受講者数※キャリア形成支援活動参加者数	81
	受入企業等数	40
	受入企業等名	経営学部)学校法人産業能率大学 総合研究所、(株)創造開発研究所、(株)ディスクガレージ、(株)東急グルメフロント、(一社)日本カリスト協会、ネントリーズ(株)、税理士法人 横浜総合事務所 他20社 情報マネジメント学部)学校法人産業能率大学 総合研究所、(株)文教センター、(株)伊勢原ゴルフセンター 他10社(自治体含む)
	産学協議会の整理上の類型	2.タイプ2(キャリア教育)
	キャリア形成支援活動の分類	6.低学年(大学1年次～2年次程度)を対象としたキャリア形成支援活動 10.中小企業でのキャリア形成支援活動 11.地元企業・経済団体や地方公共団体等との協働による地域密着型のキャリア形成支援活動
上記以外のキャリア形成支援活動の分類(記述欄)		
要素①	1-1.当該キャリア形成支援活動は、就業体験を伴うものになっていますか。	1.はい
	1-2.該当する就業体験	1.企業等における業務への従事 2.企業等における課題の解決(例:ワークショップ、PBL型プログラム、課題解決ワーク、課題事例研究等)
	1-2.で「3.その他」の就業体験の内容	
	1-3.上記回答内容に関する詳細	本学の学生が将来的な進路決定の参考になるよう、受入企業先の業界についてイメージを持てる就業体験を社員とともに行う。
要素②	2-1.当該キャリア形成支援活動を正規の教育課程の中に位置付け、シラバス等において、当該取組の実施目的や期待する教育的効果を明確にしているなど、体系的なプログラムとして単位認定が行われていますか。	1.はい
	2-2.該当するキャリア形成支援活動の内容	2.当該キャリア形成支援活動は、キャリア教育科目として実施している 6.当該キャリア形成支援活動は、選択科目として実施している 8.当該キャリア形成支援活動は、休業期間中に実施している
	2-2.「9.その他」で実施しているキャリア形成支援活動の内容	
	2-3.当該キャリア形成支援活動を実施する年次	大学 学部2年
	2-4.当該キャリア形成支援活動で付与される単位数	大学 4単位
	2-5.上記回答内容に関する詳細	夏期休暇中の2週間程度、企業に出向き、企業側が用意した実習内容に従って、業務を体験することにより、いままでに学習した内容を総合的に関連付けることが目的として実施している。本科目では、実習期間や実習内容は企業によって異なるが、組織の動き、仕事の仕組み、情報の流れなどの実態に触れることで、これまで学んだ知識を確認する。

項目	確認事項	届出内容
要素③	3-1.インターンシップ等の就業体験の実施前の学生・企業双方との目標設定や目的のすり合わせや、実施後の振り返り等を行うなどの適切な学修の時間が設けられていますか。また、キャリア形成支援活動の教育的効果が発揮されるよう就業体験実施期間中に適切なモニタリングを実施していますか。	1.はい
	3-2-1.該当する事前学習の内容	1.学生に対して、社会人としてのマナーや守秘義務の遵守、パソコンの使用方法等を身に付ける授業等を行っている 2.学生が受入企業の事業内容等に関する事前の調査・研究を行っている 3.学生に対して、インターンシップ等の就業体験における成果目標の確認や行動計画等の策定を行っている 4.学生に対して、正規の教育課程としてのキャリア形成支援活動の実施目的や期待する教育的効果の理解を促している
	3-2-1.「5.その他」で実施している事前学習の内容	
	3-2-2.該当する事後学習の内容	1.日報やレポート等を用いて、現場での体験の振り返りを行っている 2.報告会等により、インターンシップ等の就業体験の成果について、受入企業や担当社員へのフィードバックを行っている 3.振り返りを実施し、成果目標等の達成について確認を行っている
	3-2-2.「4.その他」で実施している事後学習の内容	
	3-2-3.該当するモニタリング	3.その他
	3-2-3.「3.その他」で実施しているモニタリングの内容	インターンシップ等の就業体験実施期間中に教職員が一度企業等に赴き、実習状況のヒアリングや実習中の学生の様子を見学する。
	3-3-1.事前学習の内容に関する詳細	受入企業の事前調査を行い、調査内容や実習で何を成果として目標とするかなどプレゼンテーションを行う。
	3-3-2.事後学習の内容に関する詳細	実習日誌および実習報告書を作成する。実習報告(企業の概要、実習に先立ち立てた目標、実習内容、実習で得た成果など)を発表する。
	3-3-3.モニタリングの内容に関する詳細	インターンシップ等の就業体験実施期間中に教職員が一度企業等に赴き、実習状況のヒアリングや実習中の学生の様子を見学する。
	要素④	4-1.キャリア形成支援活動の教育的効果を定量的・定性的に把握できる手法・仕組みを取り入れていますか。
4-2.該当する教育的効果を測定する仕組み		1.アンケートやレポートの作成をキャリア形成支援活動の実施前後で実施し、学生の意識や行動の変容について確認を行っている 3.キャリア形成支援活動による到達度を具体的に示した評価基準(例:ルーブリック)を整備し、学生及び教員で共有している
4-2.「4.その他」で実施している教育的効果を測定する仕組み		
4-3.上記回答内容に関する詳細		事前授業では実習先の企業研究や業界研究等を行い、実習に参加するための基本的な知識を獲得する。事後授業では実習の成果を内省し、発表を行う。また、実習先担当者からいただいた評価表を基に、教員から学生へフィードバックを実施している。これらにより、キャリア形成支援活動前後の学生の変容を客観的に把握し、学生の自己理解を促し、これまでの学修の深化や今後の大学教育への動機づけに資するような指導を行っている。

項目	確認事項	届出内容
要素⑤	5-1.一定期間のまとまりのある連続した5日間以上のキャリア形成支援活動の実施期間を確保していますか。	1.はい
	5-2.該当する実施期間	2.事前・事後学習との組み合わせにより、計5日間以上の実施期間を確保している
	うち、就業体験の実施期間(5-2.で「1.連続した5日間以上」を選択した場合)	
	うち、就業体験の実施期間(5-2.で「2.事前・事後学習を合わせて5日間以上」を選択した場合)	
	うち、就業体験の実施期間(5-2.で「3.複数の企業等を合わせて5日間以上」を選択した場合)	
	5-2.「4.その他」の実施期間の内容	
	5-3.上記回答内容に関する詳細	受入企業によって異なるが、基本は実習期間を10日間としている。また、学内にて事前事後授業を計11回実施している。
要素⑥	6-1.大学等と企業の双方が関与し合い、学生に対する教育的効果の最大化に努めているなど、大学等と企業が協働してプログラムを設計していますか。	1.はい
	6-2.該当する大学等と企業の協働取組の内容	2.大学等が行う事前・事後学習等に企業等も参画し、協働して実施している 4.受入企業等も、就業体験実施期間中の学生に対する評価を実施している
	6-2.「7.その他」で実施している大学等と企業の協働取組の内容	
	6-3.上記回答内容に関する詳細	事前にインターンシップの意義や目的を受入企業にご理解いただいたうえで、受入企業にプログラムを設計していただいている。実習終了後は、受入企業先担当者に実習評価表を作成いただき、担当教員を通して学生へフィードバックしている。また、インターンシップ中も本学教員と受入企業先担当者との面談の場を設けることで実習状況を把握し、要望があれば双方で共有している。
	7.上記①～⑥で回答した各要素の内容について、詳細が記載されているシラバスなどの資料が閲覧できる大学等のウェブサイトのURL	<p>(経営学部) https://portal.mi.sanno.ac.jp/campusweb/slbsbdr.do?value(risyunen)=2023&value(semekikn)=1&value(kougicd)=11402001&gl=1*1297g0s*_gcl_au*MzM0MjAyODc5LjE2OTYzOTMxMTM</p> <p>(情報マネジメント学部) https://portal.mi.sanno.ac.jp/campusweb/slbsbdr.do?value(risyunen)=2023&value(semekikn)=1&value(kougicd)=12402001&gl=1*sdzbgv*_gcl_au*MzM0MjAyODc5LjE2OTYzOTMxMTM</p>
問い合わせ先	大学等名 担当部署名 担当者役職名 担当者氏名 電話番号 メールアドレス	産業能率大学 大学事務部教務課 教務課長 西井 哲也 03-3704-9955 ikyomu@hi.sanno.ac.jp